



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月12日

上場会社名 大同工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6373 URL <https://www.did-daido.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新家 啓史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 眞田 昌則

TEL 0761-72-1234

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	18,979	19.7	20	96.7	78		366	
2020年3月期第2四半期	23,629	1.7	603	43.1	579	41.0	166	61.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 833百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 78百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	33.58	
2020年3月期第2四半期	15.22	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	63,676	26,026	31.4	1,832.92
2020年3月期	61,859	27,114	33.8	1,917.29

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 20,001百万円 2020年3月期 20,922百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		15.00	15.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,800	16.2	500	57.1	450	59.2	150		13.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 通期業績予想を未定としておりましたが開示いたします。詳細は、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	10,924,201 株	2020年3月期	10,924,201 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	11,879 株	2020年3月期	11,864 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	10,912,332 株	2020年3月期2Q	10,912,537 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(4)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、海外においては、新型コロナウイルス感染症の勢いも各国で差があり、より対象を絞った感染拡大防止策に移行する中、2020年第2四半期の大幅なマイナス成長から回復し始めている国もあります。国内においては、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、経済への影響は大きく、当社グループの事業を取り巻く外部環境は依然厳しい状況が続いています。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は18,979百万円（前年同期比19.7%減）となりました。収益面につきましては、設備投資の圧縮や役員報酬の減額を始めた人件費の抑制、経費削減などコスト削減に努めた結果、一定の成果は得られたものの、売上高減少の影響が大きく、営業利益は20百万円（前年同期比96.7%減）、経常損失は78百万円（前年同期は経常利益579百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は366百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益166百万円）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

①日本

前期に受注した鉄鋼メーカー向け搬送関連設備の大型案件について、工事の進捗とともに売上の計上が順調に進んだことや、海外向けの生産設備の受注が好調に推移したものの、二輪車及び四輪車用チェーン等において、新型コロナウイルス感染症の影響による完成車メーカーの生産停止や生産減少により、受注が大きく減少し、外部顧客への売上高は9,673百万円（前年同期比15.6%減）、営業損失は286百万円（前年同期は181百万円の営業損失）となりました。

②アジア

タイにおいて空調関連向けの搬送関連設備の受注が好調に推移した一方、新型コロナウイルス感染症の影響による完成車メーカーの生産減少により二輪車用チェーンの受注が低調に推移するとともに、中国においても景気悪化による設備投資意欲の減退や工事延期の影響等により受注が低調に推移したことから、外部顧客への売上高は5,309百万円（前年同期比26.4%減）、営業利益は127百万円（前年同期比74.4%減）となりました。

③北米

新型コロナウイルス感染症の影響による完成車メーカーの生産減少により四輪車用チェーンの受注が低調に推移するとともに、産業機械用チェーンの受注が一部機種が生産終了により低調に推移したことから、外部顧客への売上高は1,552百万円（前年同期比30.1%減）、営業利益は35百万円（前年同期比69.8%減）となりました。

④南米

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、完成車メーカー向け及び補修市場向け二輪車用チェーンの受注が低調に推移したことに加え、現地通貨安の影響を受けたものの、利益率の高い製品の販売が増加したことやコストダウンを徹底したことにより、外部顧客への売上高は924百万円（前年同期比26.9%減）、営業損失は33百万円（前年同期は58百万円の営業損失）となりました。

⑤欧州

補修市場向けにおいて、二輪車用チェーンの受注が北欧及び西欧向けを中心に好調に推移したものの、為替や資材価格の変動影響により仕入コストが増加したこともあり、外部顧客への売上高は1,519百万円（前年同期比3.3%増）、営業利益は92百万円（前年同期比25.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ、受取手形及び売掛金が811百万円、建設仮勘定が782百万円減少したものの、現金及び預金が2,931百万円、建物及び構築物が734百万円増加したことなどにより1,817百万円増加し、63,676百万円となりました。負債につきましては、前連結会計年度末と比べ、支払手形及び買掛金が1,164百万円減少したものの、借入金が4,436百万円増加したことなどにより2,905百万円増加し、37,650百万円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末と比べ、利益剰余金が530百万円、為替換算調整勘定が402百万円減少したことなどにより1,087百万円減少し、26,026百万円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ2,932百万円増加し、当第2四半期連結累計期間末には10,957百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は492百万円(前年同期は850百万円の獲得)となりました。これは主に、仕入債務が1,072百万円減少したものの、減価償却費を1,239百万円計上したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,558百万円(前年同期は1,855百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,531百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は4,229百万円(前年同期は451百万円の獲得)となりました。これは主に、借入金の純増額4,557百万円、配当金の支払額160百万円、非支配株主への配当金の支払額90百万円等によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年7月31日に公表した「2021年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期通期業績予想につきまして公表することといたしました。

詳細につきましては、本日(2020年11月12日)公表いたしました「2021年3月期 通期業績予想に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,065	10,996
受取手形及び売掛金	9,903	9,091
商品及び製品	4,472	4,393
仕掛品	2,929	2,925
原材料及び貯蔵品	3,179	3,331
その他	1,677	1,547
貸倒引当金	△88	△54
流動資産合計	30,139	32,231
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,638	6,372
機械装置及び運搬具(純額)	7,175	6,830
土地	2,826	2,785
リース資産(純額)	830	1,079
建設仮勘定	1,666	883
その他(純額)	773	709
有形固定資産合計	18,910	18,661
無形固定資産		
ソフトウェア	131	128
その他	50	45
無形固定資産合計	182	174
投資その他の資産		
投資有価証券	11,708	11,701
繰延税金資産	272	260
その他	603	607
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	12,582	12,567
固定資産合計	31,675	31,403
繰延資産		
社債発行費	44	41
繰延資産合計	44	41
資産合計	61,859	63,676

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,855	4,690
短期借入金	4,938	4,978
リース債務	135	160
未払法人税等	214	207
賞与引当金	450	479
役員賞与引当金	8	—
製品保証引当金	17	22
受注損失引当金	64	37
その他	3,136	2,478
流動負債合計	14,820	13,055
固定負債		
社債	5,700	5,700
長期借入金	9,335	13,731
リース債務	1,288	1,516
繰延税金負債	230	238
退職給付に係る負債	3,040	3,072
その他	330	336
固定負債合計	19,925	24,594
負債合計	34,745	37,650
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,536	3,536
資本剰余金	2,787	2,787
利益剰余金	11,528	10,998
自己株式	△7	△7
株主資本合計	17,844	17,314
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,773	2,783
為替換算調整勘定	395	△7
退職給付に係る調整累計額	△91	△89
その他の包括利益累計額合計	3,077	2,686
非支配株主持分	6,191	6,024
純資産合計	27,114	26,026
負債純資産合計	61,859	63,676

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	23,629	18,979
売上原価	19,356	15,956
売上総利益	4,272	3,023
販売費及び一般管理費	3,669	3,003
営業利益	603	20
営業外収益		
受取利息	29	19
受取配当金	186	120
持分法による投資利益	84	1
雇用調整助成金	—	224
その他	34	64
営業外収益合計	335	429
営業外費用		
支払利息	101	105
為替差損	227	387
その他	30	34
営業外費用合計	359	528
経常利益又は経常損失(△)	579	△78
特別利益		
固定資産売却益	4	3
投資有価証券売却益	1	—
特別利益合計	5	3
特別損失		
固定資産売却損	6	—
固定資産除却損	1	2
特別損失合計	7	2
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	577	△77
法人税、住民税及び事業税	339	183
法人税等調整額	△60	19
法人税等合計	278	202
四半期純利益又は四半期純損失(△)	298	△280
非支配株主に帰属する四半期純利益	132	86
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	166	△366

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	298	△280
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△514	△1
為替換算調整勘定	145	△561
退職給付に係る調整額	△5	2
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	7
その他の包括利益合計	△377	△553
四半期包括利益	△78	△833
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△303	△756
非支配株主に係る四半期包括利益	225	△76

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	577	△77
減価償却費	1,275	1,239
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	109	47
受注損失引当金の増減額(△は減少)	—	△24
受取利息及び受取配当金	△215	△139
持分法による投資損益(△は益)	△84	△1
支払利息	101	105
為替差損益(△は益)	132	312
有形固定資産売却損益(△は益)	1	△3
売上債権の増減額(△は増加)	271	582
たな卸資産の増減額(△は増加)	△345	△397
仕入債務の増減額(△は減少)	△681	△1,072
その他	△54	53
小計	1,087	623
利息及び配当金の受取額	232	153
利息の支払額	△103	△105
法人税等の支払額	△366	△178
営業活動によるキャッシュ・フロー	850	492
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△565	△158
定期預金の払戻による収入	1,018	158
関係会社株式の取得による支出	△366	—
有形固定資産の取得による支出	△1,873	△1,531
有形固定資産の売却による収入	11	7
その他	△79	△34
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,855	△1,558
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△69	154
長期借入れによる収入	2,247	5,200
長期借入金の返済による支出	△1,108	△796
配当金の支払額	△382	△160
非支配株主への配当金の支払額	△170	△90
その他	△65	△77
財務活動によるキャッシュ・フロー	451	4,229
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19	△230
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△573	2,932
現金及び現金同等物の期首残高	7,145	8,024
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,571	10,957

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書に記載した、新型コロナウイルス感染症の影響の収束時期等を含む仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米	南米	欧州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	11,463	7,210	2,219	1,265	1,470	23,629	—	23,629
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,904	171	—	—	—	4,076	△4,076	—
計	15,368	7,381	2,219	1,265	1,470	27,705	△4,076	23,629
セグメント利益又は損 失(△)	△181	498	118	△58	124	501	102	603

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額102百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米	南米	欧州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	9,673	5,309	1,552	924	1,519	18,979	—	18,979
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,826	219	—	—	—	3,046	△3,046	—
計	12,500	5,529	1,552	924	1,519	22,026	△3,046	18,979
セグメント利益又は損 失(△)	△286	127	35	△33	92	△63	83	20

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額83百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。